

令和6年度

佐賀県歯科保健計画

「ヘルシースマイル佐賀21」

実施状況報告

令和7年9月

佐 賀 県

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成２２年佐賀県条例第２７号）第１７条の規定に基づき、令和６年度における佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀２１」の事業の実施状況等について報告します。

令和７年９月１０日

佐賀県知事 山口 祥義

目 次

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」概要	・・・ 1
1 第3次佐賀県歯科保健計画	
（1）計画の期間	
（2）基本的な方針	
（3）笑顔とお口の健康づくりに関する全体目標	
（4）12年後を見据えた目指す姿	
II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要	・・・ 3
1 佐賀県の歯科保健事業	
（1）佐賀県口腔保健支援センター事業	
（2）8020運動推進特別事業	
（3）障害(児)者等歯科保健事業	
（4）歯科疾患予防事業	
（5）在宅歯科診療の推進事業	
（6）佐賀県離島等口腔保健推進事業	
（7）歯と口の健康週間	
（8）歯科保健条例推進事業	
（9）地域歯科保健従事者研修会	
2 市町等の歯科保健事業	・・・ 11
（1）市町の歯科保健事業実施状況	
（2）フッ化物応用事業実施状況	
（3）後期高齢者に対する歯科健康診査	
III 佐賀県の歯科保健統計	・・・ 15
1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移（令和5年度）	
（1）1歳6か月児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率	
（2）3歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率	
（3）12歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率	
2 一人平均むし歯数とむし歯有病者率の市町比較（令和5～6年度）	・・・ 21
（1）1歳6か月児	
（2）3歳児	
（3）12歳児	

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」概要

1 第3次佐賀県歯科保健計画

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成22年佐賀県条例第27号）第10条第1項及び歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年法律第95号）第13条第1項に基づき、第3次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」を令和6年3月に策定しました。

（1）計画の期間

令和6年度から令和17年度までの12年間としています。

（2）基本的な方針

- 歯・口腔に関する健康格差を縮小します。
- 歯科疾患を予防します。
- 口腔機能の獲得・維持・向上を目指します。
- 定期的に歯科健診・歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健を推進します。
- 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境を整備します。

（3）笑顔とお口の健康づくりに関する全体目標

県民が、自ら歯・口腔の健康保持増進に努めるとともに、住み慣れた地域において生涯にわたり必要な歯科保健医療サービスを受けることができる環境が整備されることを目指します。

（4）12年後を見据えた目指す姿

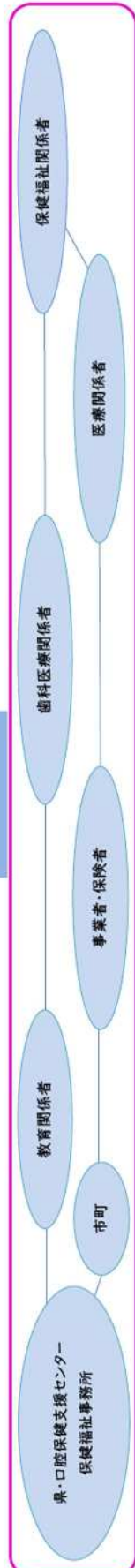
県民一人ひとりが「かかりつけ歯科医」を持ち、定期的な健康管理を受けながら全身の健康と口腔の健康の関連を理解して積極的にセルフケアを実践し、予防を中心とした歯科保健医療が進んでいます。

図 I-1

全体目標

県民が、自らの歯と口腔の健康保持増進に努めるとともに、住み慣れた地域において生涯にわたり必要な歯科保健医療サービスを受けることができる環境が整備されることを目指します

基本的な方針	目標	指標	ベースライン値	目標値	主な取組
○歯・口腔に関する健康格差を縮小します	歯・口腔に関する健康格差の縮小	a 3歳児で4本以上むし歯のある者の割合の減少 b 12歳児でむし歯のない者の割合が90%以上の市町数 c 40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合 d 3歳児でむし歯のない者の割合 e 3歳児で4本以上のむし歯のある者の割合(再掲) f 12歳児でむし歯のない者の割合 g 20歳以上における未処置歯を有する者の割合 h 中学生・高校生における歯肉に炎症所見を有する者の割合 i 40歳代における歯周炎を有する者の割合 j 40歳以上における歯周炎を有する者の割合 k 60歳代における歯周炎を有する者の割合 l 40歳で喪失歯のない者の割合 c 40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合(再掲) m 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合 n 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合 o 50歳以上における咀嚼良好者の割合 c 40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合(再掲) p 障害(児)者入所施設での過去1年間の歯科健診実施率 q 介護老人福祉施設、介護医療院及び介護老人保健施設での過去1年間の歯科健診実施率 r 20歳以上で過去1年間に歯科健診を受診した者の割合 s 成人に歯周病検診を実施している市町数 t 妊婦歯科健診を実施する市町数 u 乳幼児期におけるフッ化物塗布に関する事業を実施している市町の割合 v フッ化物洗口を実施している保育所・幼稚園・認定こども園の割合 w 20歳以上の「かかりつけ歯科医」を持っている者の割合	5.3% (R2) 0市町 (R3) 22.0% (R4) 83.7% (R2) 5.3% (R2) 74.7% (R2) 0市町 (R3) 28.9% (R4) — 30.7% (R1) 40.2% (R4) 59.4% (R4) 70.8% (R4) 72.2% (R4) 22.0% (R4) 67.1% (R4) 53.8% (R4) 83.1% (R4) 22.0% (R4) 76.9% (R3) 32.9% (R5) 51.8% (R2) 19市町 (R3) 11市町 (R3) 70.0% (R3) 60.7% (R3) 75.7% (R2)	0% 10市町 5% 95% 0% 95% 10市町 20% 5% 20% 25% 40% 45% 80% 5% 95% 85% 90% 5% 90% 50% 95% 20市町 20市町 100% 80% 80%	○口腔ケアに関する情報の周知及びフッ化物洗口を始めること ポビュレーションアプローチの充実 ○普及啓蒙の推進、重症化予防等の対策 ○定期的な歯科健診の重要性の周知 ○保護者世代への口腔ケアに関する情報の周知 ○フッ化物を活用したポビュレーションアプローチの充実 ○フッ化物入り歯磨剤等の積極的な利用推進 ○口腔清掃や食生活等に係る生活習慣の改善の支援 ○根面う蝕をはじめとした高齢者特有の歯科疾患の予防啓蒙 ○学校や学校歯科医等と連携した支援 ○医科歯科連携の強化 ○セルフケアとプロフェッショナルケアの両方の推進
	○定期的に歯科健診・歯科医師受診・歯科医師受診を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健を推進します	生活の質の向上に向けた 口腔機能の獲得・維持・向上 定期的な歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境を整備します	生活の質の向上に向けた 口腔機能の獲得・維持・向上 定期的な歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境を整備します	○口腔機能に関する知識の普及啓蒙 ○医療や介護等の関連領域・関係職種との連携 ○施設等での歯科健診や歯科保健指導等の実施推進 ○在宅における取組を進めるための環境整備 ○歯科医療従事者の人材育成等による歯科保健医療提供体制構築 ○「かかりつけ歯科医」の普及啓蒙 ○市町における歯科健診実施の働きかけ ○フッ化物塗布やフッ化物洗口等のフッ化物応用の取り組み推進	○口腔機能に関する知識の普及啓蒙 ○医療や介護等の関連領域・関係職種との連携 ○施設等での歯科健診や歯科保健指導等の実施推進 ○在宅における取組を進めるための環境整備 ○歯科医療従事者の人材育成等による歯科保健医療提供体制構築 ○「かかりつけ歯科医」の普及啓蒙 ○市町における歯科健診実施の働きかけ ○フッ化物塗布やフッ化物洗口等のフッ化物応用の取り組み推進



Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

市町においては、住民に身近で頻度の高い歯科保健サービスの提供を、県においては、広域的、専門的、技術的なサービスとして障害（児）者に対する歯科保健事業や８０２０運動を推進する取組を、歯科医師会や歯科衛生士会等の関係機関との連携のもとに行っています。

第２次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀２１」の策定に合わせて、平成２５年４月１日に佐賀県口腔保健支援センターを設置し、笑顔とお口の健康づくりの拠点としての機能を持たせています。

１ 佐賀県の歯科保健事業

表Ⅱ－１ 歯科保健事業名と実施主体 （令和６年度）

区 分	事 業 名	実 施 主 体
母子歯科保健	母子健康手帳の交付 妊産婦歯科健診・保健指導 乳児歯科健診・相談 １歳６か月児健診、３歳児健診 幼児（２歳児等）健診・相談 乳幼児対象のフッ化物塗布 保育所、幼稚園、認定こども園での定期歯科健診 保育所、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口	市町
学校歯科保健	定期健康診断における歯・口腔の健康診断 歯科保健教育 小学校、中学校、特別支援学校でのフッ化物洗口	県市町教育委員会 県歯科医師会 県歯科衛生士会
成人歯科保健	歯周病検診 成人歯科保健教室・相談	市町
高齢者歯科保健	介護予防事業（口腔機能向上） 後期高齢者歯科健康診査	市町 県後期高齢者医療広域連合
障害（児）者歯科保健	障害（児）者等歯科保健事業	県
産業歯科保健	事業所歯科健康診査	事業主・保険者
在宅歯科診療の推進	在宅歯科医療推進連携室推進事業等	県歯科医師会
体制整備	佐賀県口腔保健支援センター設置推進事業 佐賀県離島等口腔保健推進事業	県 唐津市
普及啓発	８０２０運動推進特別事業 歯と口の健康週間、８０２０運動推進週間各種広報 県民公開講座	県 市町・県歯科医師会 県歯科衛生士会

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(1) 佐賀県口腔保健支援センター事業

「歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年法律第95号）」第15条に基づき、平成25年4月1日から健康福祉政策課に佐賀県口腔保健支援センターを設置しています。

センターには、センター長（健康福祉政策課長）、歯科医師、歯科衛生士等を配置し、年に1回センター運営委員会を開催するとともに、県の歯科保健事業の総合窓口、歯科医療業務に従事する者等に対する情報の提供、講習会の実施、その他の支援を行いました。

表Ⅱ-2 佐賀県口腔保健支援センターの活動（令和6年度）

項 目	概 要
市町に対する支援	・ 保育所・幼稚園・認定こども園でのフッ化物洗口の必要性について周知啓発。（チラシ配布等） ・ 歯科保健に関する相談対応やデータ等の情報提供
保健福祉事務所との連携	・ 歯科保健に関する相談対応やデータ等の情報提供
県民への普及活動	・ さが県政出前講座講師派遣（県まなび課） 「妊婦」「こども」「歯周病」「笑顔」「口腔体操」の5つのテーマの講座を実施。 計8か所 202名 ・ 教育機関等への講義と実習・指導を実施。 計3か所 517名
	・ 県立図書館での展示（歯と口の健康週間、8020運動週間） ・ 「いい歯の日」に合わせた県庁舎への懸垂幕の設置、新聞広告の掲載
	・ SNSやイベント等での啓発活動

(2) 8020運動推進特別事業

8020運動推進特別事業は、国民の歯の健康の保持・増進を図るため、都道府県が地域の実情に応じた8020運動に係る政策的な事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進体制の整備を行うことを目的とした国庫補助事業です。

地震や水害などの災害が多発している近況を踏まえ、令和5年度から3か年計画で「災害時歯科口腔保健推進のための多職種連携事業」を実施しており、歯科医療従事者や行政職員間での連携を図りました。

表Ⅱ-3 災害時歯科口腔保健推進のための多職種連携事業（令和6年度）

【目 的】	大規模災害では、時間経過に伴い必要となる歯科保健医療支援活動が変化するため、関係団体・機関と連携し、状況に応じた支援活動が必要となる。災害時に効率的かつ効果的に活動を行うことで、被災地住民の生命の安全と二次的健康被害を防ぎ、「口腔の健康」の保持に資する。
【事業内容】	ア 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会の開催 イ アクションカード及び改訂マニュアルの活用研修会 ウ 実践能力の育成を目的とし、ケースメソッドを用いての研修及びグループワーク ウ 連絡調整会議 事業の効果的な実施について検討する

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

（３）障害（児）者等歯科保健事業

各保健福祉事務所において、障害（児）者、保護者及び支援者等を対象に歯科相談会を行いました。

また、障害（児）者が歯科受診をする際に、その保護者及び支援者等が活用できるよう「障がい児・者のための歯科受診ガイドブック」（図Ⅱ-１）を県ホームページ上で情報公開しています。

表Ⅱ-４ 歯科相談会の実施状況 （令和６年度）

保健福祉事務所	開催日時	参加人数	内容
佐賀中部	令和７年 ２月２５日	障害児１名 保護者７名	・ 歯科衛生士による口腔ケアに関するミニ講話、歯科相談、歯科グッズの紹介など ・ 参加者同士の交流会
鳥 栖	令和６年 １１月２１日	障害児２名 保護者２名	・ 健康教育 「歯周病と糖尿病の関係について」 ・ 歯科衛生士による予防歯科の話「歯磨きのポイント」
唐 津	令和６年 １２月１２日	保護者４名 支援者５名	・ ミニ講話「歯みがきをいやがるときの一工夫」 ・ 座談会（講師・保護者・支援者） ・ 個別相談会 ・ 歯科用品展示
杵 藤	令和６年 ７月２１日	障害児７名 保護者７名	・ 講師の歯科医師と歯科衛生士による個別相談 ・ 歯科グッズの紹介と配布 ・ むし歯等に関するパネル展示と資料の配布



図Ⅱ-１ 障がい児・者のための歯科受診ガイドブック

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(4) 歯科疾患予防事業

ア フッ化物洗口従事者研修会

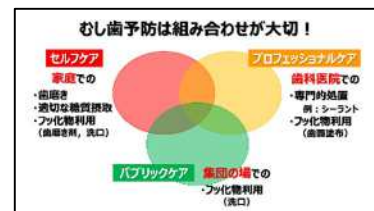
フッ化物洗口の適正な実施のため、保育所、幼稚園、認定こども園、学校等の従事者等を対象に研修会の実施及び、「いつでも」「どこでも」「何度でも」視聴ができるように研修会の動画作成を行い、健康福祉政策課のYouTubeでの公開及び周知を行いました。

表Ⅱ-5 フッ化物洗口従事者研修会の実施状況 (令和6年度)

保健福祉事務所	開催日	内 容	参加者数
鳥 栖	令和6年 6月27日	(1) 講演「フッ化物応用とおくちのはなし」 講師：鳥栖・三養基地区歯科医師会 ゆきこ歯科 院長 手島 由紀子 氏 (2) 講話・実技指導「フッ化物洗口の実際」 ～手順や流れなどポイントを再確認しましょう～ 講師：佐賀県歯科衛生士会 東部支部長 小野原 真弓 氏	40名

表Ⅱ-6 フッ化物洗口従事者研修会動画

内 容	講 師
佐賀県の歯科保健 の現状について	佐賀県健康福祉政策課 副課長 櫛山 実寿
フッ化物洗口は なぜ必要なのか？	佐賀市歯科医師会 佐野 良太 氏
フッ化物洗口の実際 (実技編)	佐賀県歯科衛生士会 新原 直美 氏
フッ化物洗口の実際 (講話編)	佐賀県歯科衛生士会 新原 直美 氏



図Ⅱ-2 フッ化物洗口従事者研修会動画

イ フッ化物洗口推進事業

フッ化物洗口に関しては、永久歯が成熟する14歳頃まで実施するのが効果的であるため、中学校まで継続的に行うことが望ましいとされています。フッ化物洗口を実施している中学校の割合が低い市町に対し働きかけを行い、中学校におけるフッ化物洗口実施の拡大を図りました。

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(5) 在宅歯科診療の推進事業

ア 在宅歯科診療設備整備事業（補助事業）

安全・安心な質の高い歯科医療提供体制の充実を図るため、主に高齢者・寝たきり者等に対する在宅歯科診療を実施している5歯科医療機関に対し、在宅歯科医療機器等の設備整備に係る経費の一部を補助しました。

イ 在宅歯科医療推進連携室運営事業（補助事業）

医療や福祉との連携により、地域における在宅歯科医療の推進を図るため、佐賀県歯科医師会が設置した在宅歯科医療推進連携室運営事業に係る経費を補助しました。

(6) 佐賀県離島等口腔保健推進事業

平成25年度に佐賀県歯科医師会が実施する巡回歯科診療に係る設備整備費を補助しました。

その整備を活用し、唐津・東松浦歯科医師会が唐津市の委託を受け、歯科健診や受診の機会が少ない離島住民に対し、適切な歯科保健医療サービスの提供を行いました。

表Ⅱ-7 離島巡回歯科健診実績

年度	開設回数	利用者数
平成25年度	13	177
平成26年度	24	291
平成27年度	23	197
平成28年度	24	193
平成29年度	24	165
平成30年度	24	184
令和元年度	21	125
令和2年度	7	39
令和3年度	7	30
令和4年度	21	79
令和5年度	21	79
令和6年度	14	27

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(7) 歯と口の健康週間

歯と口の健康週間（6月4日～6月10日）では、歯と口の健康に関する正しい知識を県民に対し普及啓発しました。これは、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せて、早期発見及び早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって県民の健康の保持増進に寄与することを目的として実施するものです。この週間では、歯科医師会、歯科衛生士会、市町、県及び保健福祉事務所で各種事業を実施しました。

表Ⅱ-8 「歯と口の健康週間」における事業実施状況 (令和6年度)

実施主体	事業内容（延実施回数）						対象者（延実施回数）						
	ポスター募集等	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他
佐賀県歯科医師会	2	0	7	2	3	7	2	0	0	13	0	0	0
佐賀県歯科衛生士会	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
市 町	1	25	36	1	1	26	21	10	26	2	20	12	2
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	0	8	6	0	1	1	2	1	0
計	3	26	44	3	4	41	29	10	28	17	23	13	2



図Ⅱ-3 歯と口の健康週間展示（県立図書館展示）

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(8) 歯科保健条例推進事業

県では、11月8日を「いい歯の日」と定めるとともに、「いい歯の日」に始まる1週間を（11月8日～11月14日）8020運動推進週間（佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例第14条）と定めています。

この期間中、歯科医師会、歯科衛生士会、市町、県及び保健福祉事務所において8020運動に関する県民の理解及び意識の向上を図り、県民運動として定着するよう努めました。

ア 8020運動推進週間

表Ⅱ-9 「8020運動推進週間」における事業の実施状況（令和6年度）

実施主体	事業内容（延実施回数）							対象者（延実施回数）						
	ポスター募集等	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	広報	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他
佐賀県歯科医師会	0	5	4	0	2	2	1	2	1	0	1	2	4	1
佐賀県歯科衛生士会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 町	3	17	20	0	1	10	7	9	6	14	0	14	9	0
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	0	1	8	8	0	0	0	1	0	0
計	3	22	24	0	3	13	16	19	7	14	1	17	13	1

イ 歯科健診受診啓発のためのイベント実施

表Ⅱ-10 イベントの実施状況（令和6年度）

開催日	内 容	対 象
令和6年 11月13日	・歯科医師、歯科衛生士による歯科相談 ・口腔内細菌の顕微鏡観察、舌圧測定、口唇閉鎖力測定 開催場所 佐賀県庁旧館3階部内会議室	県職員
令和6年 11月30日 (県民公開講座)	・歯科医師、歯科衛生士による歯科相談 ・唾液測定検査、舌圧測定、口唇閉鎖力測定 開催場所 佐賀駅前交流広場	県民

Ⅱ 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

ウ 懸垂幕の設置



図Ⅱ-4 「8020運動推進週間」懸垂幕



図Ⅱ-5、6 歯科健診受診啓発イベント

(9) 地域歯科保健従事者研修会

歯科保健事業に従事する保健医療関係者を対象に、歯や口腔の健康づくりに関する知識の向上を図るため研修会を開催しました。

表Ⅱ-11

研修会の実施状況

(令和6年度)

開催日	内 容	対 象
令和7年 1月10日	講 演：「佐賀県第3次歯科保健計画において 行政や関係団体等が目指す姿について」 講 師：健康福祉政策課	市町、県に勤務する 保健師、地域活動歯 科衛生士等 参加人数：19名

2 市町等の歯科保健事業

(1) 市町の歯科保健事業実施状況

令和6年度の市町における歯科保健事業実施状況調査（表Ⅱ-13）によると、妊産婦を対象とした歯科保健事業は、全20市町で実施しています。

乳児を対象とした歯科保健事業を実施しているのは19市町です。3歳児健康診査後、就学前までの幼児（その他の幼児）を対象とした歯科保健事業を実施しているのは、17市町です。

成人歯科保健事業を実施しているのは7市町と、昨年度より実施市町が減少し、歯周病検診は全20市町が実施しています。

高齢者を対象とした歯科保健事業を実施しているのは16市町です。

(2) フッ化物応用事業実施状況

県では、むし歯予防対策としてフッ化物応用（歯面塗布・洗口）を推進してきました。市町の積極的施策と、歯科医師会、歯科衛生士会、薬剤師会、教育委員会等の協力のもと、保育所、幼稚園、認定こども園、小学校等において、積極的な取組が行われています。（表Ⅱ-14、図Ⅱ-7～9）

保育所、幼稚園及び認定こども園でフッ化物洗口を行っているのは全20市町であり、施設実施率は、保育所で83.05%、幼稚園で47.50%、認定こども園で74.16%でした。

市町立の小学校では令和3年度より新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた施設がありましたが、令和6年度はコロナ禍前の実施率100%に戻りました。

市町立の中学校においては、実施率は81.61%となり、県立学校と特別支援学校においては、実施率は100%でした。

(3) 後期高齢者に対する歯科健康診査

歯周病を起因とする細菌性心膜炎・動脈硬化症の悪化等の疾病を防ぐことを目的に、市町において後期高齢者を対象に歯科健診（口腔機能評価なし）が行われており、令和6年度は2市で実施されました。

また、歯周病を起因とする疾病予防とあわせて、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を防ぐことを目的に、平成30年度から、後期高齢者医療広域連合が、76歳の被保険者を対象に高齢者特有の口腔衛生状態の確認及び口腔機能評価を含めた個別健診（口腔機能評価あり）を行っています。

表Ⅱ-12 後期高齢者に対する歯科健診受診者数 （令和6年度）

実施主体	歯科健診受診者数（人）
佐賀市	84
唐津市	22
佐賀県後期高齢者医療広域連合	1,828

（佐賀県後期高齢者医療広域連合調べ）

市町の歯科保健事業実施状況（令和6年度）

表Ⅱ-13

保健福祉事務所	対象	妊産婦	乳児	1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他幼児	学童生徒	成人	高齢者	その他	歯周病検診
	市町名											
佐賀中部	佐賀市	●	●	●		●	●		●	●		●
	多久市	●	●	●	●	●	●	●		●		●
	小城市	●	●	●		●	●	●		●		●
	神埼市	●	●	●		●	●			●	●	●
	吉野ヶ里町	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
	小計	5	5	5	2	5	5	3	2	5	1	5
鳥栖	鳥栖市	●		●		●		●		●		●
	基山町	●	●	●	●	●						●
	上峰町	●	●	●	●	●	●					●
	みやき町	●	●	●		●	●	●		●		●
	小計	4	3	4	2	4	2	2	0	2	0	4
唐津	唐津市	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●
	玄海町	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●
	小計	2	2	2	2	2	2	0	2	2	2	2
伊万里	伊万里市	●	●	●		●	●				●	●
	有田町	●	●	●		●		●		●		●
	小計	2	2	2	0	2	1	1	0	1	1	2
杵藤	武雄市	●	●	●	●	●	●	●			●	●
	鹿島市	●	●	●	●	●	●	●		●		●
	嬉野市	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●
	大町町	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
	江北町	●	●	●	●	●	●			●		●
	白石町	●	●	●	●	●	●	●		●		●
	太良町	●	●	●	●	●	●		●	●		●
	小計	7	7	7	7	7	7	4	3	6	2	7
県計	合計	20	19	20	13	20	17	10	7	16	6	20

保育所・幼稚園・認定こども園、学校における定期健康診査は除外

（市町における歯科保健事業実施状況調査結果より）

フッ化物洗口の各施設実施率（令和6年度）

表Ⅱ-1 4

市町村	保育所		幼稚園		認定こども園		小学校		中学校		特別支援学校			
	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数		
	実施率（％）		実施率（％）		実施率（％）		実施率（％）		実施率（％）		実施率（％）			
佐賀市	32	20	21	4	25	8	35	35	18	2				
	62.50		19.05		32.00		100.00		11.11					
多久市	9	9	0	0	4	3	3	3	3	3				
	100.00		－		75.00		100.00		100.00					
小城市	6	6	1	1	7	7	8	8	4	4				
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00					
神埼市	6	6	0	0	4	3	7	7	3	3				
	100.00		－		75.00		100.00		100.00					
吉野ヶ里町	1	1	2	2	3	2	2	2	2	2				
	100.00		100.00		66.67		100.00		100.00					
佐賀中部 計	54	42	24	7	43	23	55	55	30	14				
	77.78		29.17		53.49		100.00		46.67					
鳥栖市	17	17	5	4	3	3	8	8	4	4				
	100.00		80.00		100.00		100.00		100.00					
基山町	1	1	1	0	2	1	2	2	1	1				
	100.00		0.00		50.00		100.00		100.00					
上峰町	0	0	0	0	3	3	1	1	1	1				
	－		－		100.00		100.00		100.00					
みやき町	4	4	3	3	3	3	4	4	3	3				
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00					
鳥 栖 計	22	22	9	7	11	10	15	15	9	9				
	100.00		77.78		90.91		100.00		100.00					
唐津市	31	24	1	1	12	10	30	30	18	18				
	77.42		100.00		83.33		100.00		100.00					
玄海町	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1				
	100.00		－		－		100.00		100.00					
唐 津 計	33	26	1	1	12	10	31	31	19	19				
	78.79		100.00		83.33		100.00		100.00					
伊万里市	21	21	1	1	2	2	14	14	7	7				
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00					
有 田 町	5	4	0	0	3	3	4	4	2	2				
	80.00		－		100.00		100.00		100.00					
伊万里 計	26	25	1	1	5	5	18	18	9	9				
	96.15		100.00		100.00		100.00		100.00					
武雄市	7	7	2	2	8	8	11	11	5	5				
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00					
鹿島市	14	5	1	0	1	1	7	7	2	2				
	35.71		0.00		100.00		100.00		100.00					
嬉野市	7	6	1	0	5	5	8	8	4	4				
	85.71		0.00		100.00		100.00		100.00					
大町町	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1				
	100.00		－		－		100.00		100.00					
江北町	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1				
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00					
白石町	7	7	0	0	2	2	8	8	1	1				
	100.00		－		100.00		100.00		100.00					
太良町	3	3	0	0	1	1	2	2	2	2				
	100.00		－		100.00		100.00		100.00					
杵 藤 計	42	32	5	3	18	18	38	38	16	16				
	76.19		60.00		100.00		100.00		100.00					
県立学校 計									4	4	10	10		
									100.00		100.00			
合 計	177	147	40	19	89	66	157	157	87	71	10	10		
	83.05		47.50		74.16		100.00		81.61		100.00			

※保育所・幼稚園・認定こども園の

施設数の合計は、こども未来課調べより

（令和6年4月1日時点）

※保育所（保育所型認定こども園を含む）

※幼稚園（幼稚園型認定こども園、公立【市町立】を含む）

ただし、国立は含まない。

※認定こども園（幼保連携型認定こども園を指す）

※地域型保育事業所及び認可外保育施設は含まない

※小学校・中学校の施設数の合計は、

佐賀県教育委員会『令和6年度佐賀県の学校』より

ただし、分校、国公立及び私立はカウントしない。（令和6年5月1日時点）

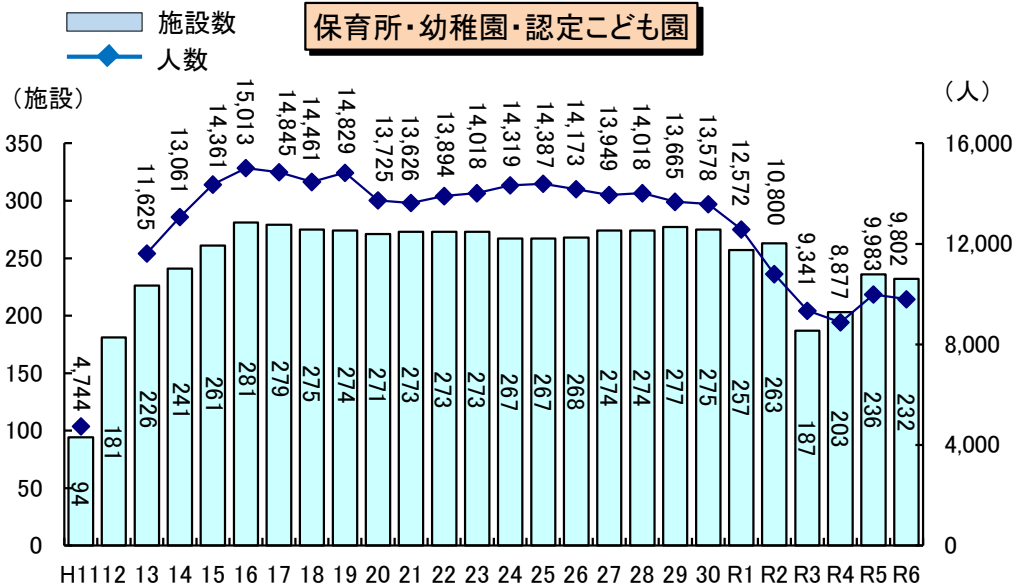
各市町ごとの施設数に県立学校は含まない。

※また、小学校には義務教育学校の前期課程を含み、中学校には義務教育学校の後期課程を含む。

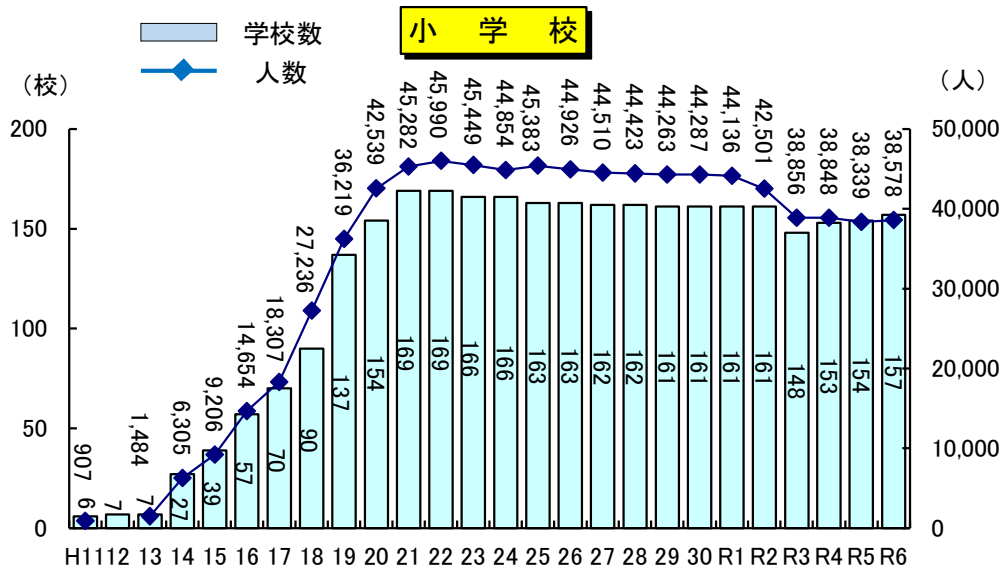
※県立特別支援学校には、ろう学校及び盲学校を含む。

佐賀県内のフッ化物洗口の実施状況（H11～R6）

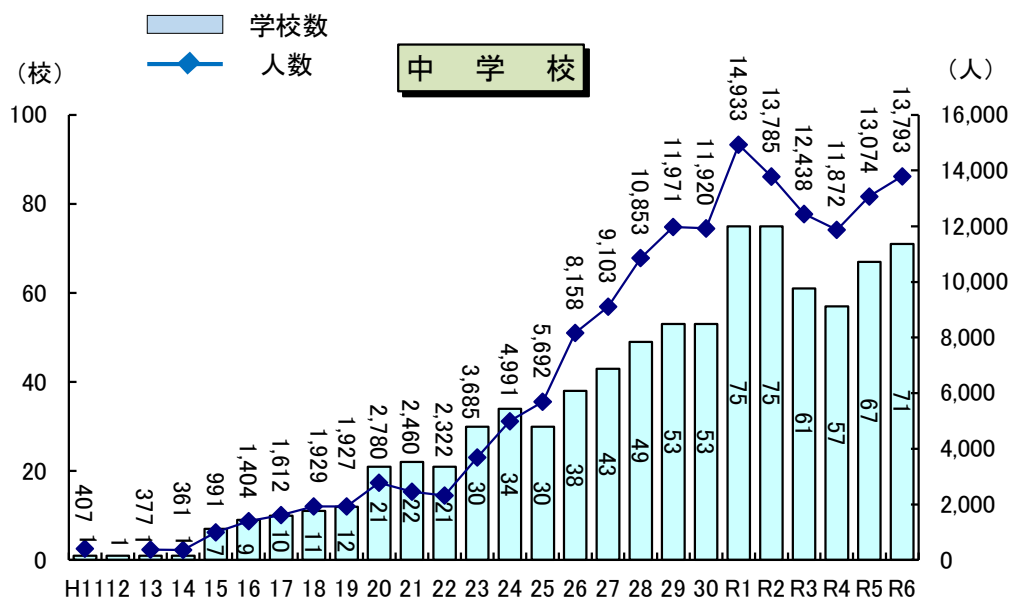
図Ⅱ-7



図Ⅱ-8



図Ⅱ-9



Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

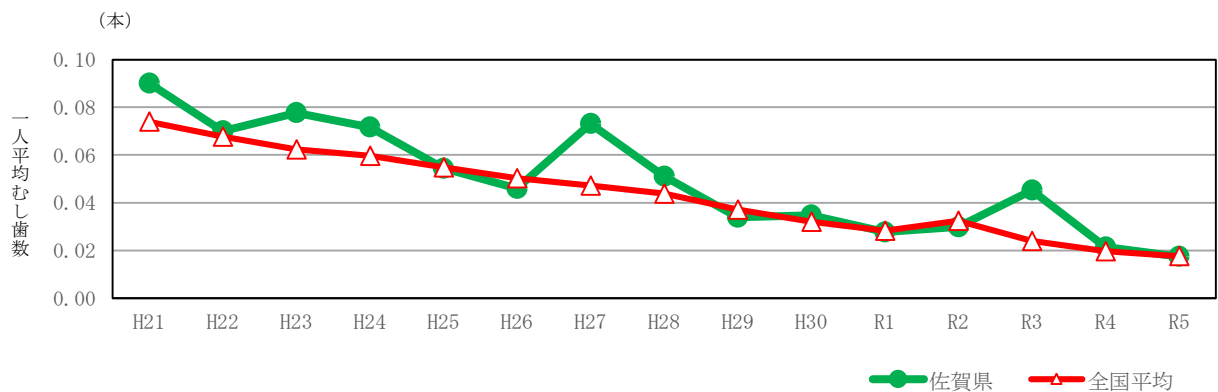
1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移（令和5年度）

（1）1歳6か月児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

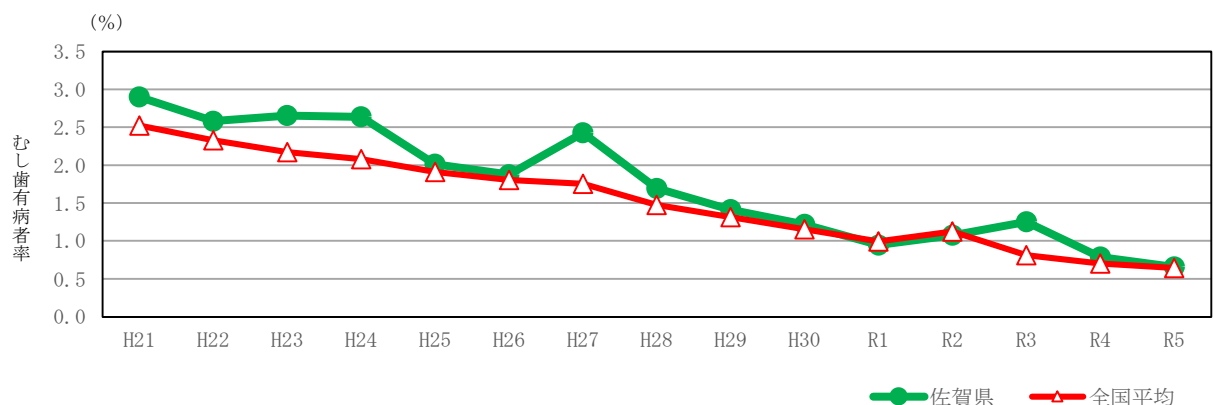
佐賀県の1歳6か月児一人平均むし歯数及び有病者率は減少傾向で、令和5年度は全国平均とほぼ同じになりました。（図Ⅲ-1及び図Ⅲ-2）

図Ⅲ-1 令和5年度 1歳6か月児一人平均むし歯数の年次推移



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	0.090	0.070	0.078	0.072	0.054	0.046	0.073	0.051	0.034	0.035	0.028	0.030	0.045	0.021	0.018
全国平均	0.074	0.068	0.062	0.060	0.055	0.050	0.047	0.044	0.037	0.032	0.028	0.032	0.024	0.020	0.018

図Ⅲ-2 令和5年度 1歳6か月児むし歯有病者率の年次推移



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	2.90	2.58	2.65	2.64	2.01	1.87	2.43	1.69	1.41	1.22	0.95	1.07	1.25	0.79	0.66
全国平均	2.52	2.33	2.17	2.08	1.91	1.80	1.75	1.47	1.31	1.15	0.99	1.12	0.81	0.70	0.65

（厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告）

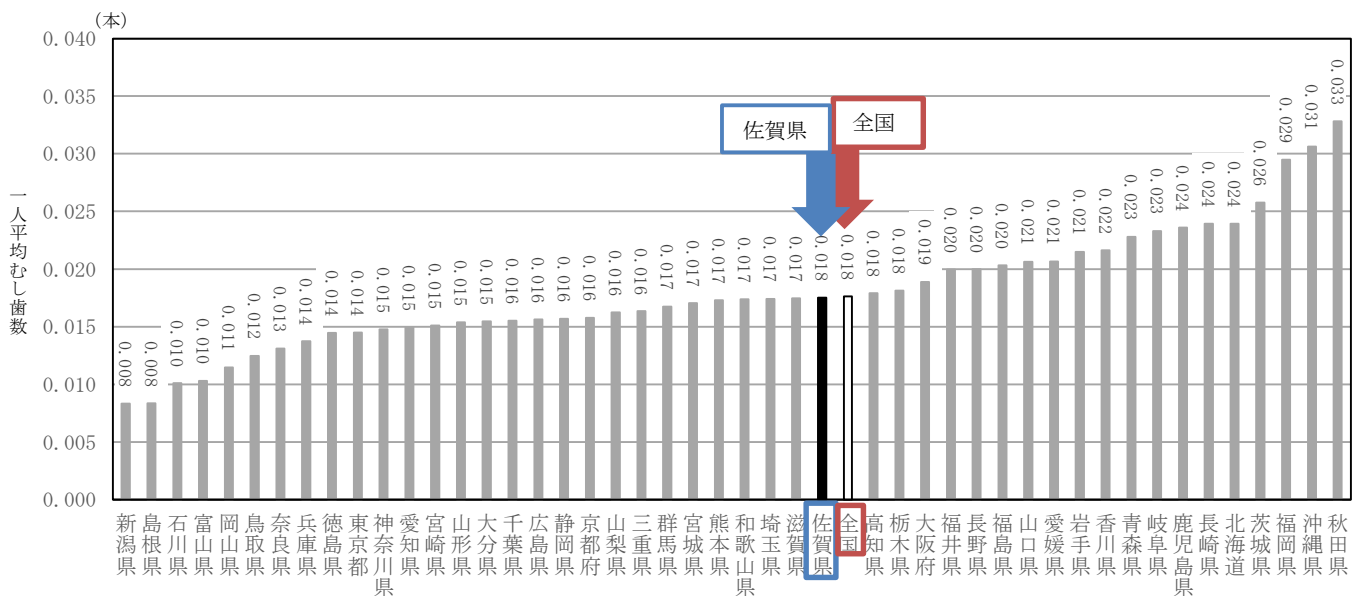
Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

イ 都道府県別比較

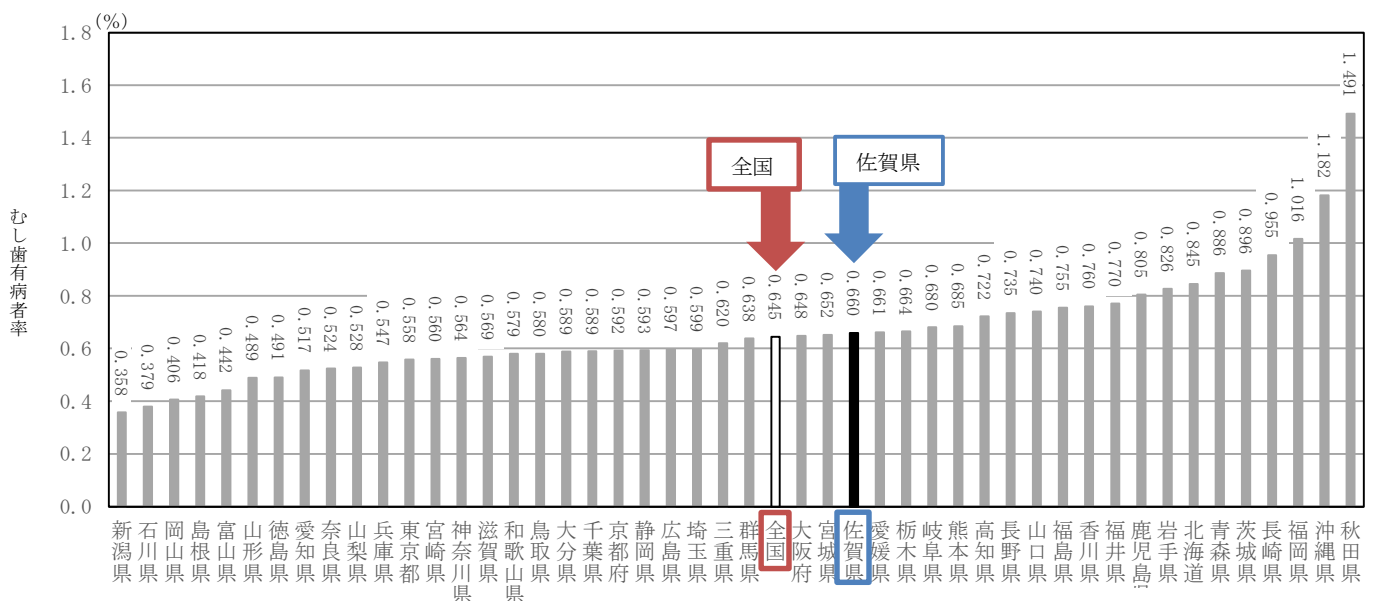
令和5年度の佐賀県の1歳6か月児一人平均むし歯数及び有病者率を他の都道府県と比較したところ、一人平均むし歯数は全国平均とほぼ同じですが、有病者率はやや上回っています。

(図Ⅲ-3及び図Ⅲ-4)

図Ⅲ-3 令和5年度 1歳6か月児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-4 令和5年度 1歳6か月児むし歯有病者率の都道府県別比較



(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

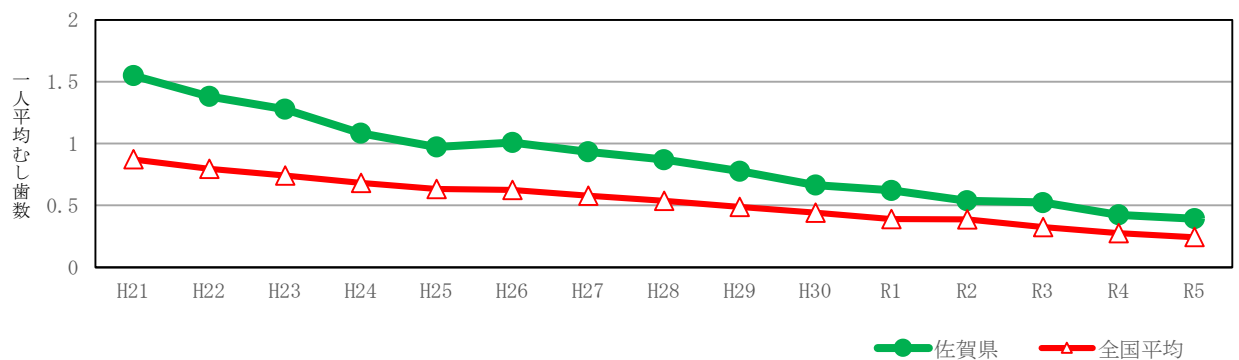
Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

(2) 3歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

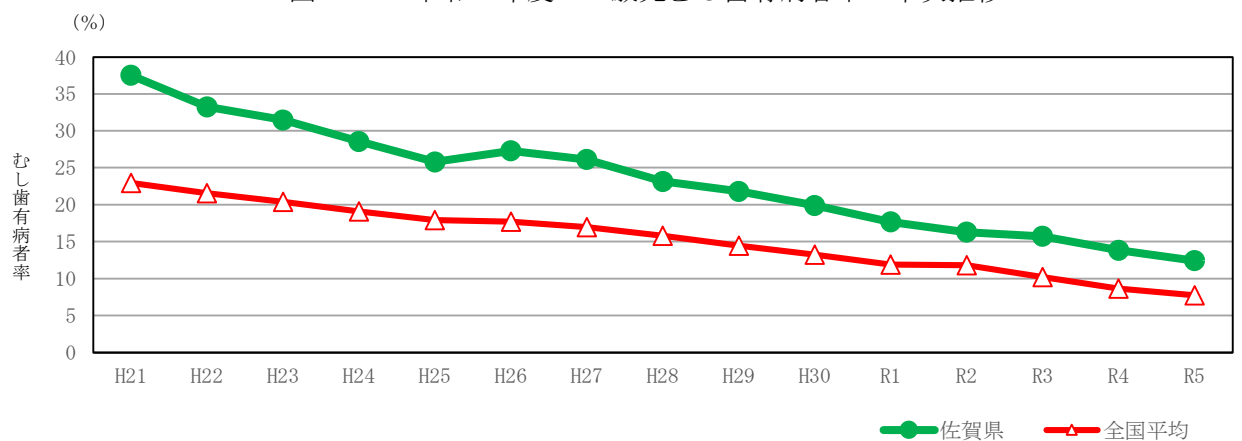
佐賀県の3歳児一人平均むし歯数及び有病率は減少傾向ですが、全国平均と比べると令和5年度は一人平均むし歯数が0.15本多く、むし歯有病者率が4.67%高い状況です。
(図Ⅲ-5及び図Ⅲ-6)

図Ⅲ-5 令和5年度 3歳児一人平均むし歯数の年次推移



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	1.55	1.38	1.28	1.08	0.97	1.01	0.93	0.87	0.78	0.66	0.62	0.54	0.52	0.42	0.39
全国平均	0.87	0.80	0.74	0.68	0.63	0.62	0.58	0.54	0.49	0.44	0.39	0.39	0.33	0.28	0.24

図Ⅲ-6 令和5年度 3歳児むし歯有病者率の年次推移



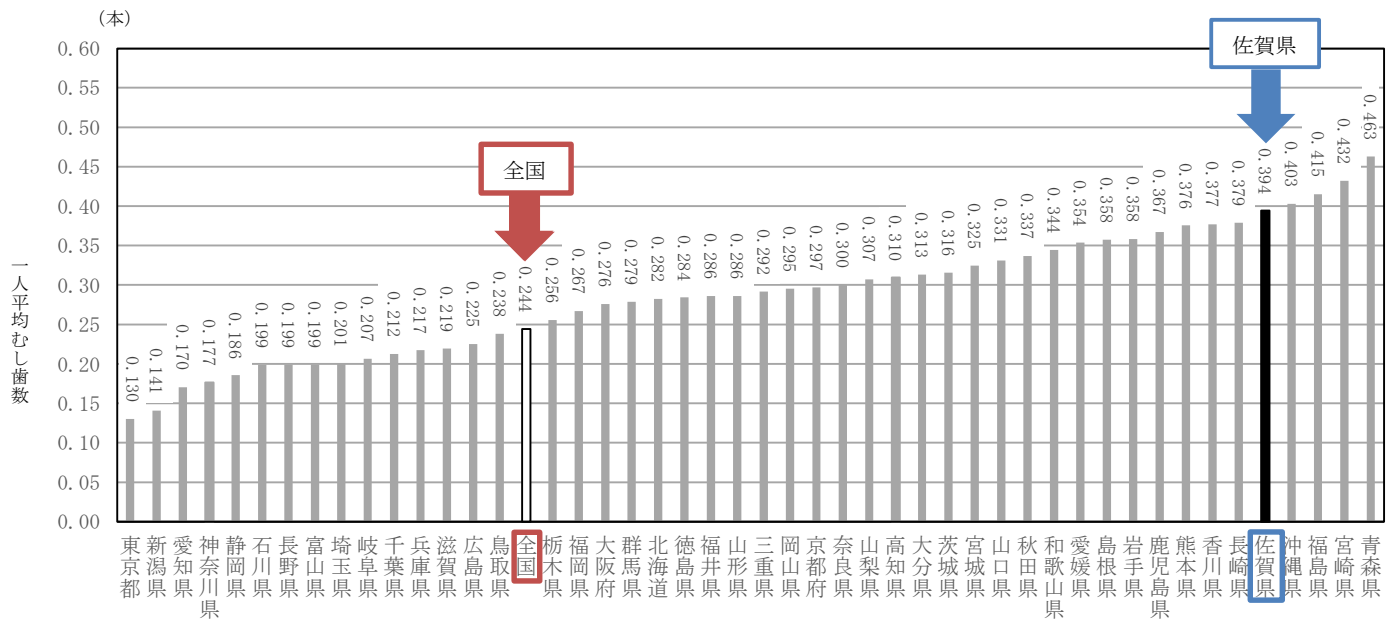
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	37.52	33.24	31.48	28.56	25.80	27.30	26.11	23.15	21.80	19.91	17.67	16.28	15.72	13.84	12.42
全国平均	22.95	21.54	20.37	19.07	17.91	17.69	16.96	15.80	14.43	13.24	11.90	11.81	10.20	8.64	7.75

(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

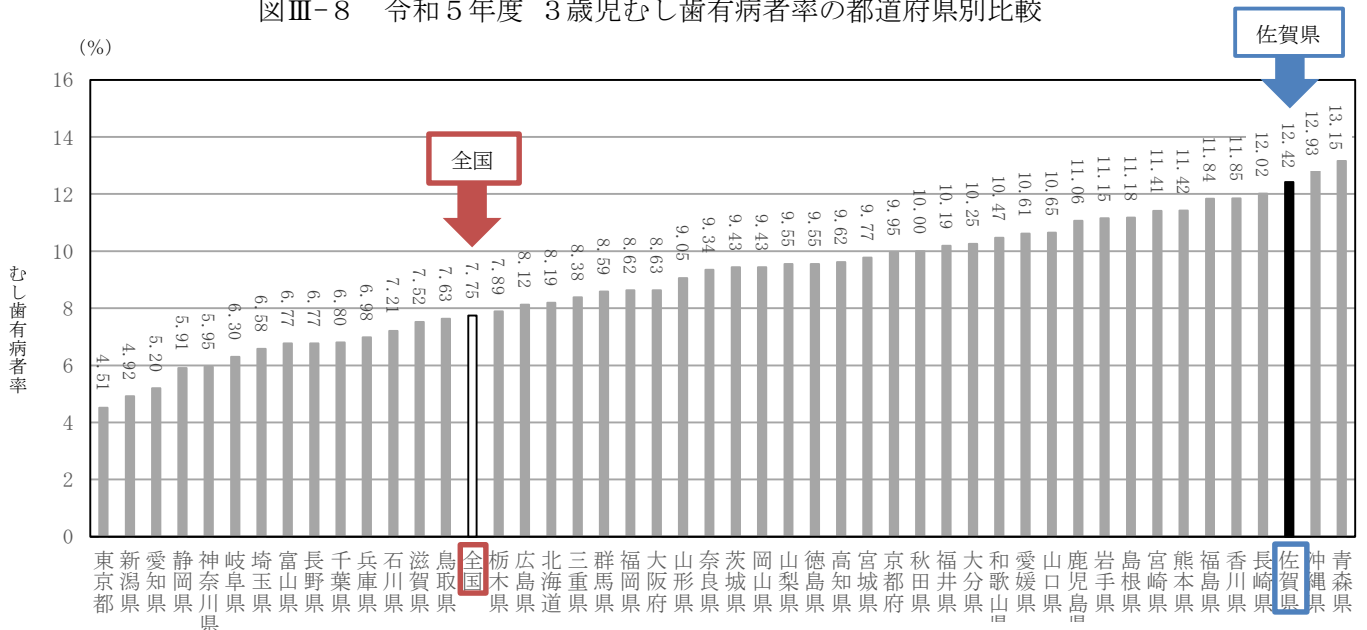
イ 都道府県別比較

令和5年度の佐賀県の3歳児一人平均むし歯数及び有病率はいずれも全国平均より高い状況で、一人平均むし歯数は0.394本で全国比較順位43位、むし歯有病者率は12.42%で45位となっています。(図Ⅲ-7及び図Ⅲ-8)

図Ⅲ-7 令和5年度 3歳児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-8 令和5年度 3歳児むし歯有病者率の都道府県別比較



(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

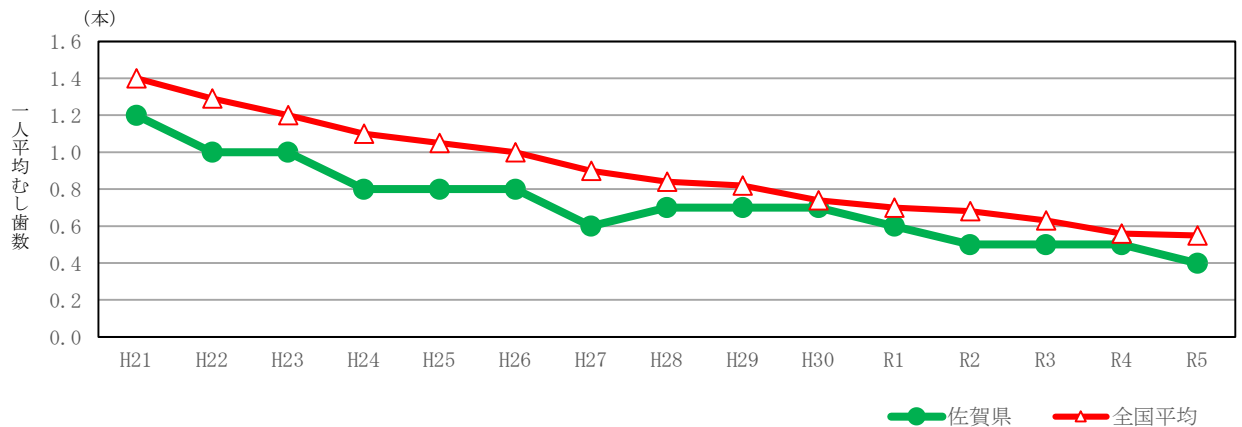
Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

(3) 12歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

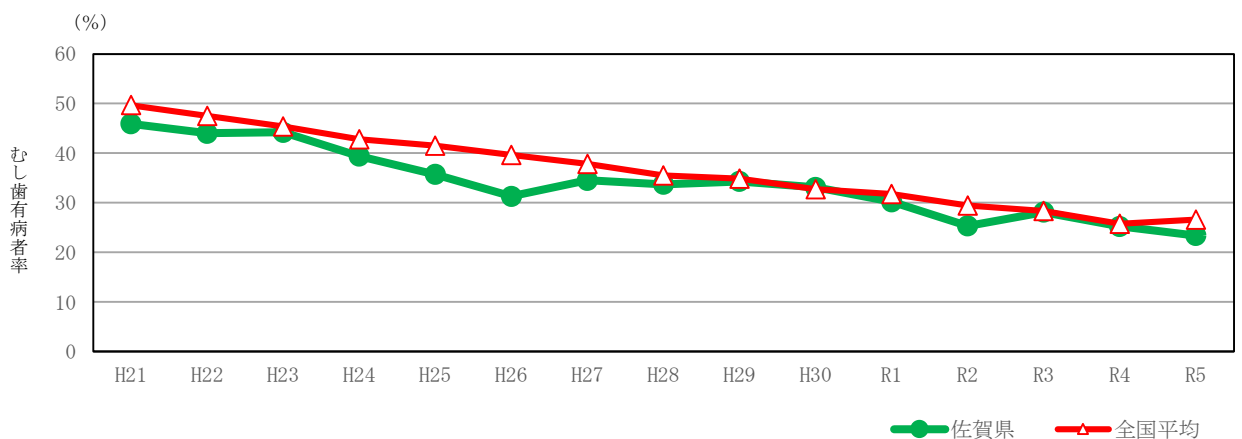
佐賀県の12歳児一人平均むし歯数及び有病者率は、いずれも全国平均とほぼ同じペースで減少しています。(図Ⅲ-9及び図Ⅲ-10)

図Ⅲ-9 令和5年度 12歳児一人平均むし歯数の年次推移



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	1.20	1.00	1.00	0.80	0.80	0.80	0.60	0.70	0.70	0.70	0.60	0.50	0.50	0.50	0.40
全国平均	1.40	1.29	1.20	1.10	1.05	1.00	0.90	0.84	0.82	0.74	0.70	0.68	0.63	0.56	0.55

図Ⅲ-10 令和5年度 12歳児むし歯有病者率の年次推移



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
佐賀県	45.9	44.0	44.2	39.4	35.7	31.3	34.5	33.7	34.3	33.1	30.2	25.3	28.1	25.2	23.4
全国平均	49.68	47.52	45.38	42.78	41.52	39.65	37.82	35.52	34.87	32.72	31.76	29.44	28.33	25.76	26.60

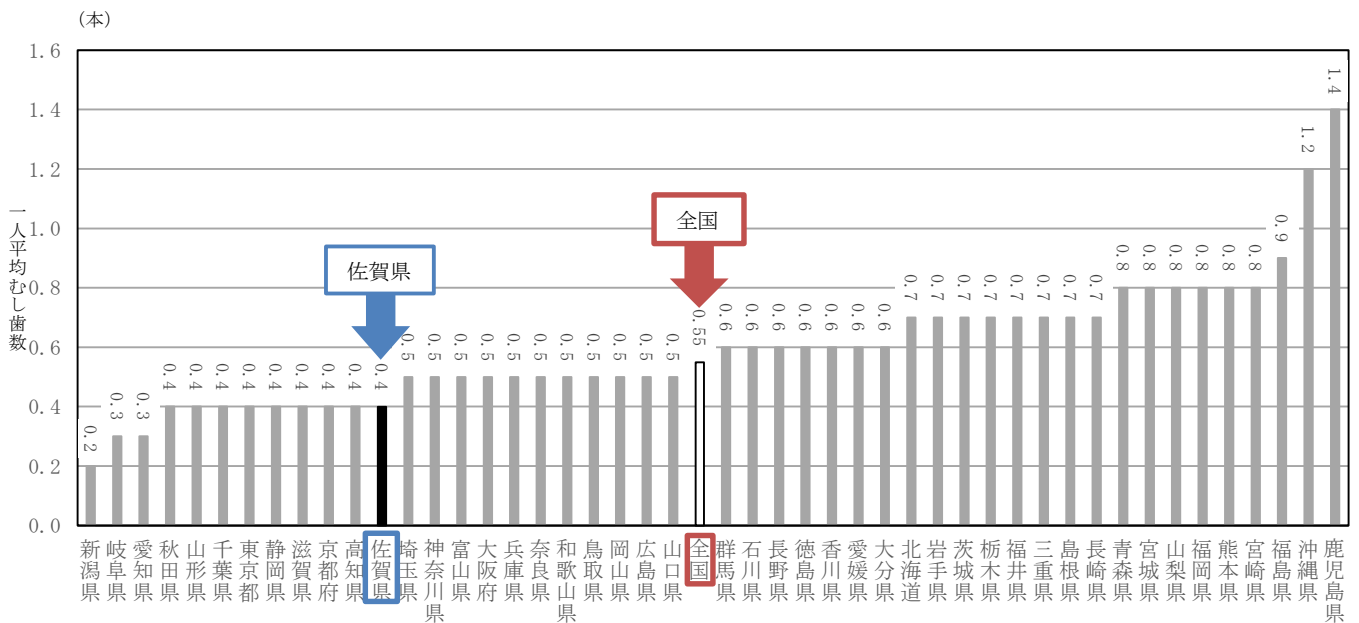
(文部科学省：学校保健統計調査)

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

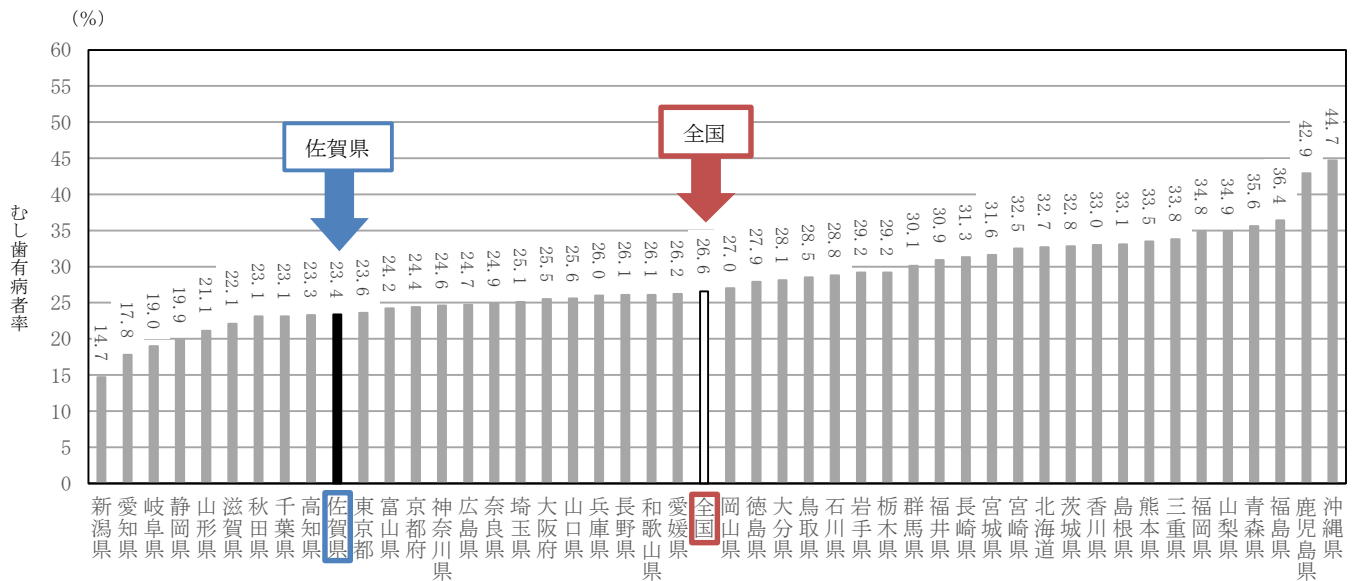
イ 都道府県別比較

令和5年度の12歳児佐賀県の一人平均むし歯数及び有病者率は、一人平均むし歯数は0.4本で全国比較順位4位、むし歯有病者率は23.4%で10位でした。双方とも全国平均値を下回っています。（図Ⅲ-11及び図Ⅲ-12）

図Ⅲ-11 令和5年度 12歳児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-12 令和5年度 12歳児むし歯有病者率の都道府県別比較



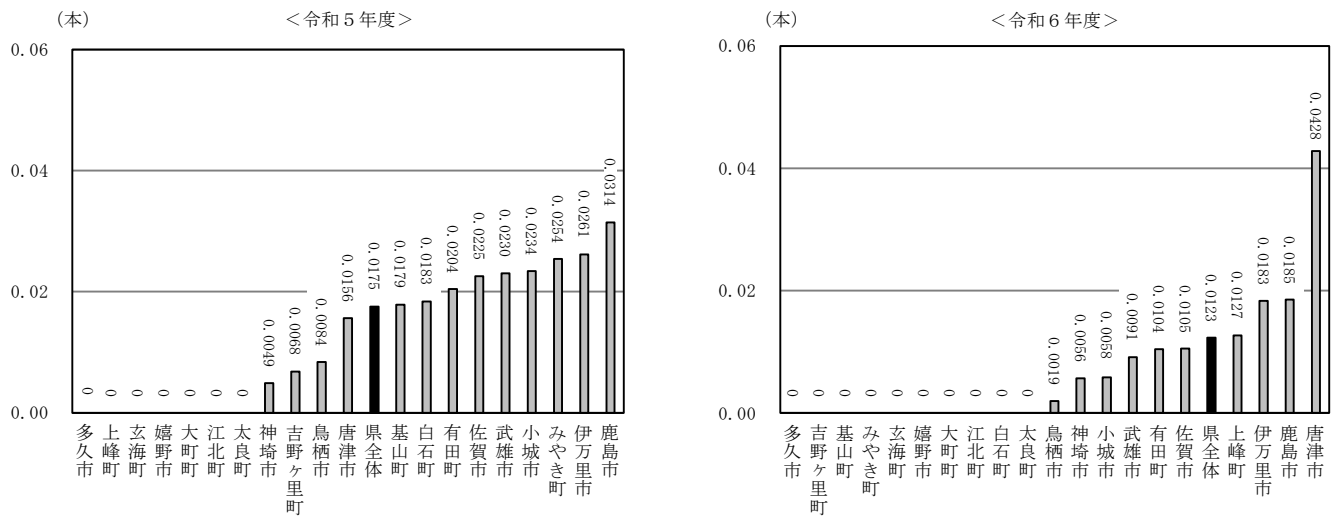
(文部科学省：学校保健統計調査)

2 一人平均むし歯数とむし歯有病者率の市町比較（令和5～6年度）

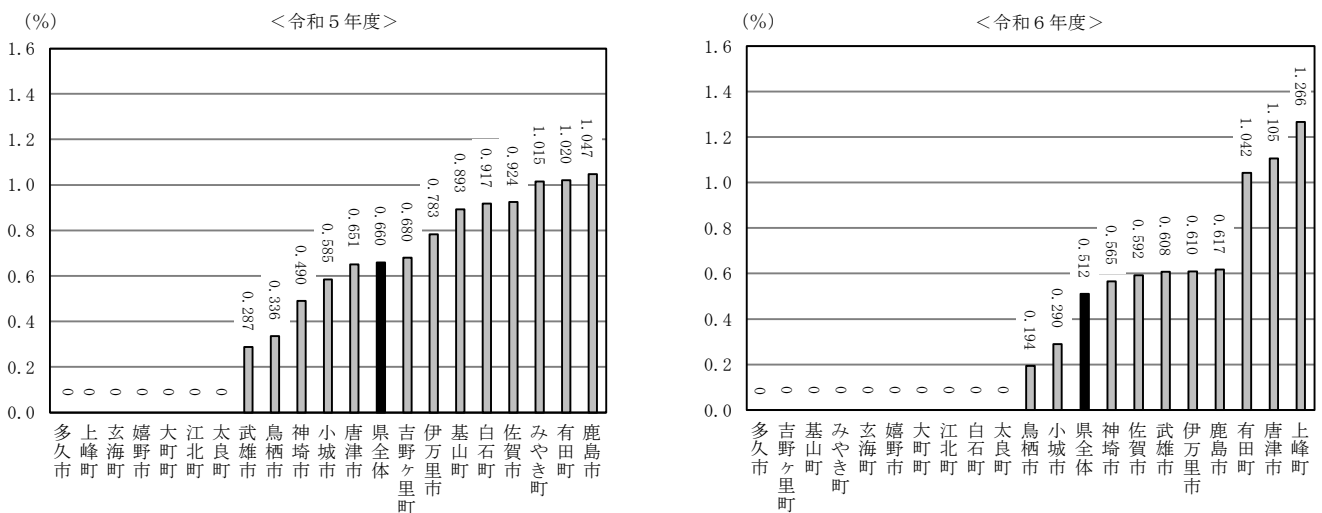
（1）1歳6か月児

1歳6か月児のむし歯は数本のむし歯の増減が数値の変化に大きく影響しますが、一人平均むし歯数及びむし歯有病者率は概ね減少傾向にあります。むし歯有病者がいない市町は、7市町から10市町に増えました。（図Ⅲ-13及び図Ⅲ-14）

図Ⅲ-13 1歳6か月児一人平均むし歯数の市町比較（令和5～6年度）



図Ⅲ-14 1歳6か月児むし歯有病者率の市町比較（令和5～6年度）



（男女参画・こども局 こども家庭課調べ）

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

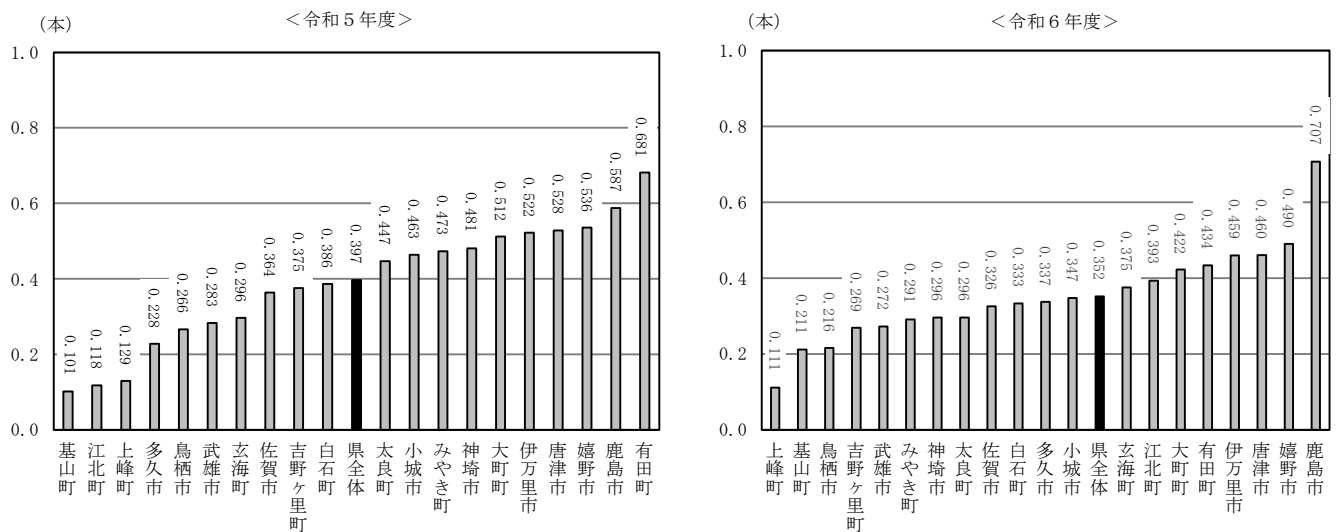
(2) 3歳児

令和5年度から令和6年度にかけて、県全体の3歳児の一人平均むし歯数及び有病者率は減少しています。

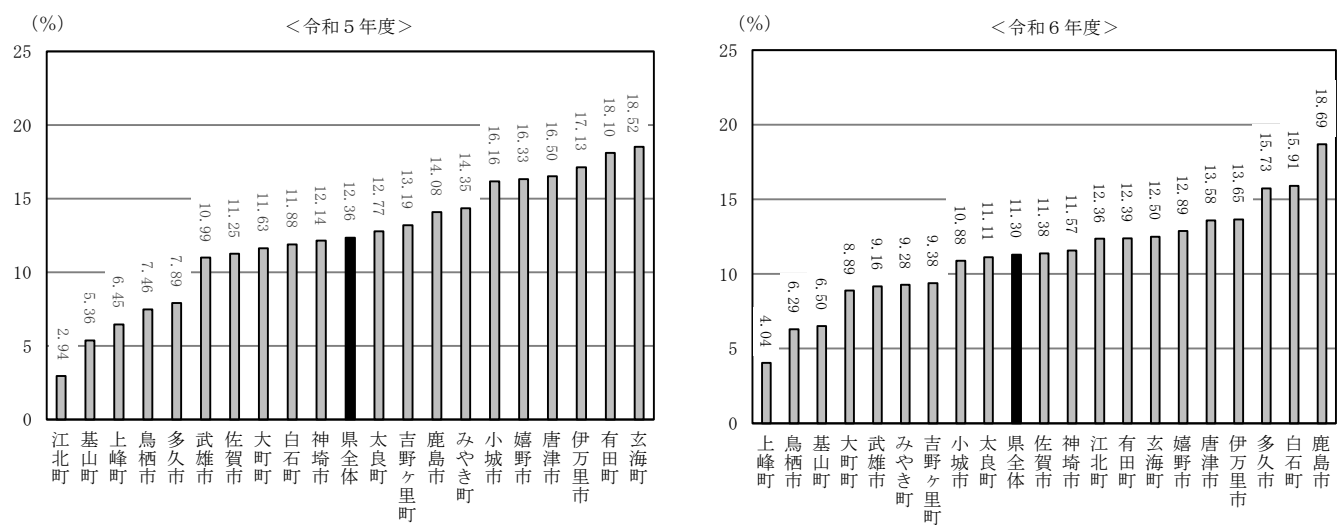
むし歯のない3歳児の割合が85%以上（むし歯有病者率が15%以下）の市町は令和5年度から令和6年度にかけて14市町から17市町に増加しました。

（図Ⅲ-15及び図Ⅲ-16）

図Ⅲ-15 3歳児一人平均むし歯数の市町比較（令和5～6年度）



図Ⅲ-16 3歳児むし歯有病者率の市町比較（令和5～6年度）



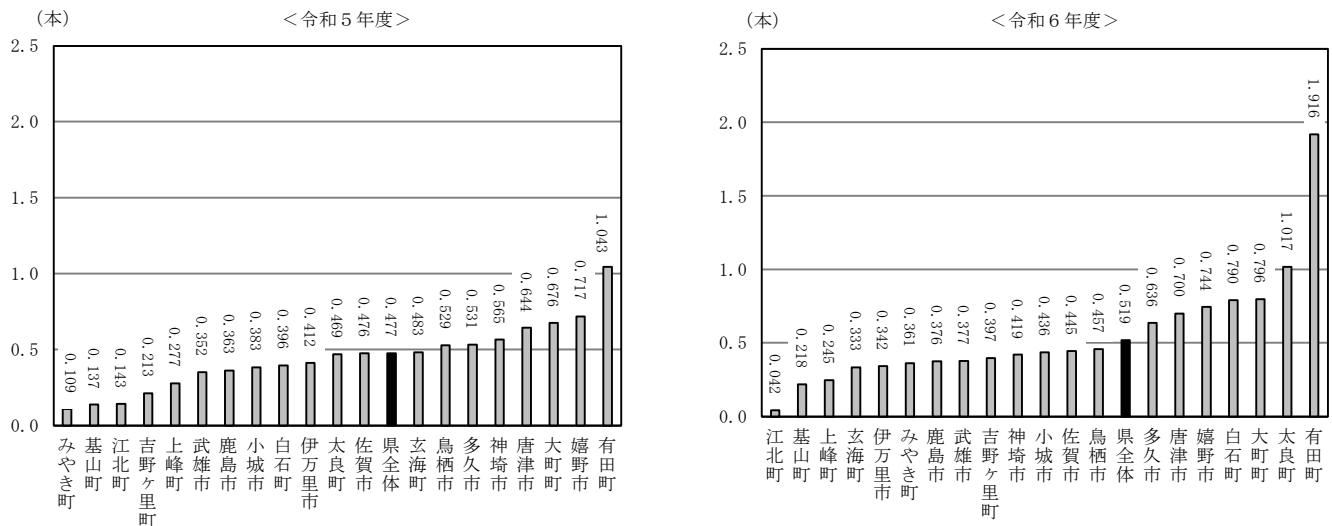
（男女参画・こども局 こども家庭課調べ）

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

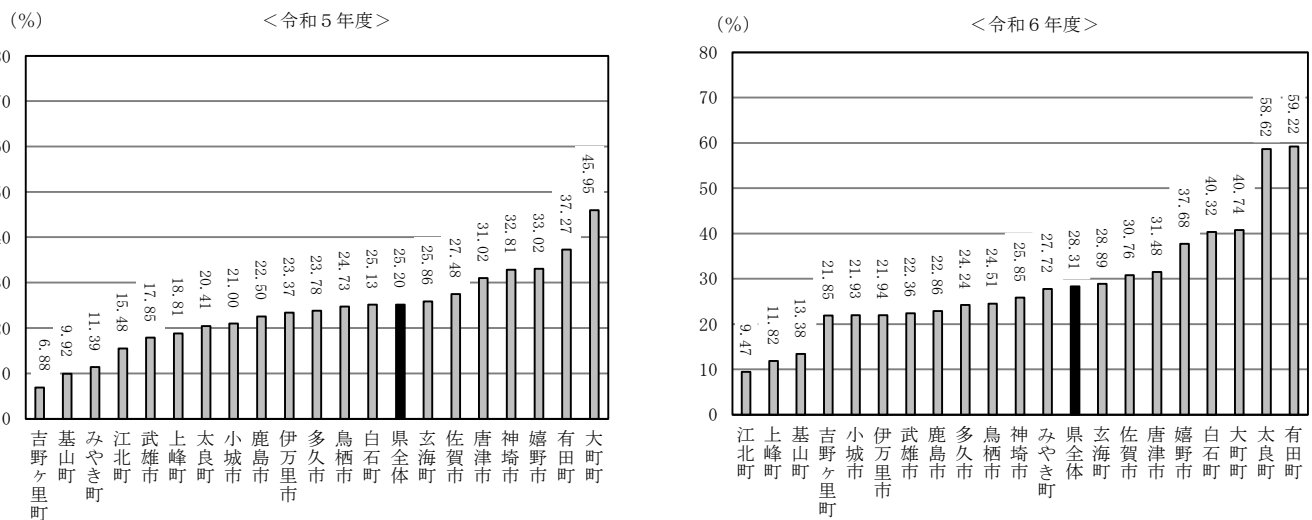
(3) 12歳児

令和5年度から令和6年度にかけて、一人平均むし歯数やむし歯有病者率が増加した市町があり、市町間格差が見られます。(図Ⅲ-17及び図Ⅲ-18)

図Ⅲ-17 12歳児一人平均むし歯数の市町比較(令和5～6年度)



図Ⅲ-18 12歳児むし歯有病者率の市町比較(令和5～6年度)



(佐賀県教育委員会事務局保健体育課調べ)

